



教育目標「げんきで なかよく がんばる子」

松が谷

令和8年10月 学校評価

八王子市立松が谷小学校

第1回学校評価（保護者）アンケート結果の報告

校長 香澤 広明

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。7月に実施した第1回学校評価保護者アンケートの集計結果をご報告いたします。今回の回答率は40.2%でした。ご協力に感謝いたします。この結果を真摯に受け止め、これからの教育活動に活かしてまいります。

		あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校経営方針「子供も大人もウェルビーイングな学校づくり」を知っている。	84.6%			15.4%	
2	学校は、特色ある取組「キャリア教育」を行っていますか。	97.4%			2.6%	
3	本校が、松が谷中学校と鹿島小学校と合同で行う取組「小中一貫教育」を知っている。	92.3%			7.7%	
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	76.9%	21.8%	0.0%	1.3%	0.0%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	62.8%	30.8%	3.8%	0.0%	2.6%
6	学校はいじめ未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	50.0%	39.7%	3.8%	1.3%	5.1%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	64.1%	29.5%	2.6%	1.3%	2.6%
8	学校は授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等の含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	62.8%	28.2%	1.3%	0.0%	7.7%
9	学校活動に対する評価は適切・公平である。	60.3%	26.9%	2.6%	0.0%	10.3%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、決まりを守ったりする指導を行っている。	65.4%	30.8%	2.6%	0.0%	1.3%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や働き方等についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	69.2%	23.1%	2.6%	2.6%	2.6%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	44.9%	42.3%	5.1%	0.0%	7.7%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	71.8%	24.4%	2.6%	1.3%	0.0%
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。	73.1%	17.9%	2.6%	0.0%	6.4%

<自由記述について>

第1回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。自由記述欄には、学校へのご意見やご要望とともに、「子どもが楽しく学校に通っている」「一人一人に寄り添ってもらっている」「学校ホームページから学校の様子がよく分かる」など、教職員への温かいお言葉も数多くいただきました。皆様からいただいた声を真摯に受け止め、今後の教育活動や学校運営の改善に活かしてまいります。

1 安心して過ごせる学校・一人一人を大切にする教育

友達同士の言葉によるトラブルや教職員の子どもへの関わり方、一人ひとりの特性に応じた支援などについてご意見をいただきました。

学校では、すべての子どもが安心して学校生活を送ることができることを何より大切にしています。同時に、子どもたち自身が「自分の言葉や行動が相手にどのように伝わるのか」を考え、相手を大切にしながら自ら判断し行動できる力を育てることも重要です。今後も日常の指導や道徳教育等を通して心を育てる教育を大切にするとともに、困ったときに安心して相談できる学校づくりに努めます。

2 学習・家庭学習

授業の工夫への評価とともに、宿題や家庭学習、欠席した際の学習内容、教科書等の持ち帰りについてご意見をいただきました。

子どもの自主性を育てることは大切ですが、小学生の段階では、発達段階や学習状況に応じて学校から適切に働きかけることも必要です。いただいたご意見を各学年で共有し、家庭とも連携しながら、学習習慣や基礎的・基本的な学力の定着につながる取組を進めます。教科書等の持ち帰りについては、各学年・学級の実態や学習状況に応じて判断してまいります。

3 学校からの情報発信・連絡

学校からの連絡をより分かりやすくしてほしい、重要な文書を電子でも配信してほしい、Home&Schoolの配信方法を工夫してほしいなどのご意見をいただきました。

昨年度から学校だよりと学年だよりを一体化し、毎月初めに紙面と電子の両方でお届けしています。その他の配布物の電子配信については、必要性和教職員の業務負担とのバランスを考慮しながら検討します。また、Home&Schoolの学年ごとの配信設定や副アカウントからの欠席連絡については、システム上対応可能か確認しています。より分かりやすく丁寧な情報発信を推進していきます。

4 学校行事・教育環境等

運動会、水泳指導、給食、人的支援などについてもご意見をいただきました。

水泳指導については、気温や水温、暑さ指数等を踏まえた実施基準を設けており、安全を最優先に実施しています。なお、市教育委員会からは、来年度より水泳指導を外部室内施設で実施する方向が示されています。詳細が決まり次第、改めてお知らせします。

また、低学年をはじめとする人的支援の充実については、学校としてもその必要性を認識しています。現在の人的資源を有効に活用するとともに、教育委員会とも連携しながら、子どもたちが安心して学べる教育環境の充実に努めます。

おわりに

学校評価は、保護者の皆様からいただいた声を学校運営の改善につなげるとともに、「子どもたちにとって何がよりよいのか」を学校と家庭がともに考える大切な機会だと捉えています。

学校として大切にすべきことは大切にしながら、改善できることは速やかに改善し、検討が必要なことについては丁寧に検討してまいります。これからも学校と家庭がそれぞれの役割を大切にしながら、ともに子どもたちの成長を支えていければと考えています。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。